

携帯性に優れたコンパクトフォトプリンター“SELPHY QX20”を発売
1台でカードサイズとスクエアフォーマットでの印刷に対応し写真の楽しみ方を拡大

キヤノンは、スマホやタブレット端末から簡単に高画質な写真プリントが可能なコンパクトフォトプリンター“SELPHY QX20”とカードサイズのカラーインク／ラベルセット“XC-20L”、“XC-60L”を2024年10月下旬に発売します。



SELPHY QX20
(ホワイト／グレー)



2種類のサイズでの印刷に対応
(カードサイズ／スクエアフォーマット)



小型・軽量で持ち運びが容易

“SELPHY QX20”は、「SELPHY SQUARE QX10」(2020年4月発売)の後継機種で、専用アプリケーション「SELPHY Photo Layout^{※1}」を介して手軽に高画質な写真プリントが可能なコンパクトフォトプリンターです。携帯性に優れた小型・軽量設計ながら、シールとしても使えるカードサイズ(XC-20L/XC-60L)^{※2}とスクエアフォーマット(XS-20L)の2種類のラベルに対応しています。さらに、「SELPHY Photo Layout」の豊富なレイアウト機能や加工機能を活用することで、オリジナルの作品作りから思い出の共有まで幅広い楽しみ方を実現します。

■ スクエアフォーマットに加え新たにカードサイズにも対応しスマホやタブレット端末から多彩なプリント表現が可能

スクエアフォーマットに加え、新たにカードサイズにも対応し、インクカセットとラベルの交換のみで2種類のサイズの写真プリントが可能です。ラベルはシール紙のため、自由な形に写真を切り貼りし、アルバム作りや手帳の装飾などを楽しむことができます。さらに、「SELPHY Photo Layout」の豊富なレイアウト機能や多彩な加工機能を活用することで、余白サイズの調整やフィルター加工など、自分好みのプリントが可能です。

■ 昇華型熱転写方式の採用とラミネート加工による水滴や汚れにも強い高画質プリント

熱でインクを気化させてプリントする昇華型熱転写方式により、空の細かな色合いや肌の質感などを、粒状感を抑えた滑らかな階調で表現することが可能です。また、新シャープネス処理により、解像感を向上しています。さらに、プリントの仕上げとして、ラミネート加工を施すことで、水滴や汚れから写真の表面を保護し^{※3}、色にじみや色あせも防ぐことでアルバム保存100年^{※4}を実現します。

■ 持ち運びに適した小型・軽量設計によりいつでもどこでもプリントが可能

約102.2mm(幅)×約145.8mm(奥行き)×約32.9mm(高さ)、質量約455g^{※5}の持ち運びに優れた小型・軽量設計により、場所を問わずさまざまなシーンでプリントが可能です。また、「SELPHY SQUARE QX10」と比較し、充電時間^{※6}を約120分から約80分に、プリント時間^{※7}を約43秒から約40秒に短縮し、使いやすさを向上しています。

※1. バージョン4.0以降をお使いください。

※2. 「SELPHY SQUARE QX10」には使用できません。

※3. 水や汚れを完全に防ぐものではありません。

※4. アルバム保存性は、暗所保存性を予測する方法(ISO18924)に準じて算出した予測値です。BK、C、M、Y各色のパッチの画像濃度が1.0となるようにプリントしたサンプルを湿度50%・温度一定の高温の恒温槽に入れ画像濃度の経時変化と白地部分の黄変する濃度の経時変化を測定し、下記寿命判断基準で温度23°C・湿度50%の環境に放置したときの年数に換算したものです。
<寿命判断基準: BK/反射OD値(1.0)が、30%(各色単位で設定)低下した時点のリミットポイントとして判断。>

※5. インクカセット、ラベルを除く。

※6. 定格出力がDC5.0V、1.5A以上の充電器を使用。

※7. 測定条件: 常温(23°C)、印刷動作開始から排紙完了まで。

製品名	希望小売価格	発売日
SELPHY QX20	オープン価格	2024年10月下旬
カラーインク／ラベルセット XC-20L	オープン価格	2024年10月下旬
カラーインク／ラベルセット XC-60L	オープン価格	2024年10月下旬

● 一般の方のお問合せ先

キヤノンお客様センター

0570-05-0013（直通）

〈“SELPHY QX20”の特長〉

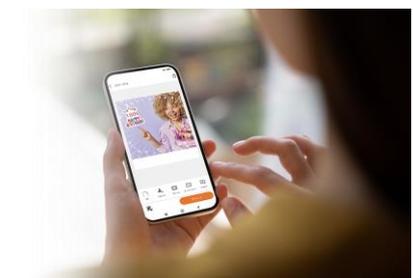
1) スクエアフォーマットに加え新たにカードサイズにも対応しスマホやタブレット端末から多彩なプリント表現が可能

- スクエアフォーマットに加え、新たにカードサイズにも対応し、インクカセットとラベルの交換のみで2種類のサイズの写真プリントが可能。
- ラベルはシール紙のため、自由な形に写真を切り貼りし、アルバム作りや手帳の装飾などを楽しむことが可能。
- 専用アプリケーション「SELPHY Photo Layout」をリニューアル。豊富なレイアウト機能や、スタンプ（35種）、フレーム（25種）などの多彩な加工機能、フチあり／3辺フチなしなどの余白サイズの調整やフィルター加工などにより、自分好みのプリントを実現。
- スマホやタブレット端末に「SELPHY Photo Layout」をダウンロードし、本体のQRコードを読み込むことで簡単に接続が可能※1。
- 「SELPHY Photo Layout」内で構図の異なる画像の縦横比を揃え、画像の回転をすることなく自然なレイアウト作成に対応。
- 「SELPHY Photo Layout」で作成した画像をクラウドに保存することで、SNS やメールなどでの共有が可能。

※1. 2回目以降の設定は不要です。



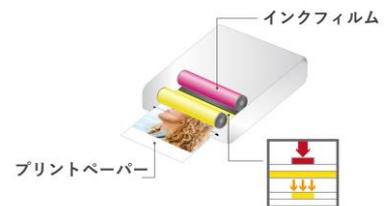
自由に切り貼りし幅広いシーンで活用が可能



アプリケーションを使用した多彩な加工が可能

2) 昇華型熱転写方式の採用とラミネート加工による水滴や汚れにも強い高画質プリント

- 熱でインクを気化させてプリントする昇華型熱転写方式により、空の細かな色合いや肌の質感などを、粒状感を抑えた滑らかな階調で表現することが可能。
- 赤やオレンジ系の彩度が高く、全体の明るさやコントラストも調整することで、メリハリのある鮮やかな色味を表現。
- 新シャープネス処理により、解像感を向上。
- プrintの仕上げとして、ラミネート加工を施すことで、水滴や汚れから写真の表面を保護し、色にじみや色あせも防ぐことで、アルバム保存100年を実現。



昇華型熱転写方式によるプリント

3) 持ち運びに適した小型・軽量設計によりいつでもどこでもプリントが可能

- 約102.2mm（幅）×約145.8mm（奥行き）×約32.9mm（高さ）、質量約455gの小型・軽量設計。バッテリーも内蔵しているため、場所を問わず、いつでもどこでもプリントが可能。
- 「SELPHY SQUARE QX10」と比較し、充電時間を約120分から約80分に、プリント時間を約43秒から約40秒に短縮し、使いやすさを向上。
- シンプルなボックス形状で、日常に溶け込むデザインを採用。ホワイト／グレーの2色のラインナップにより自分好みの1台を選択可能。

〈消耗品について〉

- カードサイズのラベルは“XC-20L” (20 枚入り)と“XC-60L” (60 枚入り)の 2 種類を展開。
- 「SELPHY SQUARE QX10」用のスクエアフォーマットのラベル「XS-20L」 (20 枚入り) も使用可能。



XC-20L/XC-60L

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

<https://personal.canon.jp/product/printer/miniphoto/lineup/qx20>

〈キヤノンミニフォトプリンタースペシャルサイト〉

<https://cweb.canon.jp/miniphoto/printer/special/>

〈ご参考：環境に配慮した取り組み〉

キヤノンは、従来の包装設計思想を維持しながら、包装材の脱プラスチック対応^{※1}を進めています。“SELPHY QX20”では、製品などを包む袋に植物由来の不織布や紙素材を使用することで、使い捨てのプラスチック素材を削減し環境への負荷を軽減しています。

※1. ラベル、コーティングや接着剤に用いる材料は除く。

- * IOS は、米国およびその他の国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- * Android は Google LLC の商標です。
- * iPad、macOS は、Apple Inc.の商標です。
- * QR コードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- * その他、記載されている会社名、製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。